

シマシロヤマシダ

Diplazium doederleinii (Luerss.) Makino
イワデングダ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

本県が分布の北限。生育地は限られている。近年の調査では個体数も多くなってきたので、県域絶滅危惧Ⅱ類から要注目とする。

分 布

全国分布は本州（本県以南）～九州まで。県内分布は嶺北地方に3か所、嶺南の地方に3か所。

種の特徴

常緑性のシダ類。葉は高さ1m前後、葉身は緑色が濃く、厚い草質、2回羽状。小羽片は中裂～深裂、羽片の辺が波打つ。孢子嚢群は線形で中肋近くに位置する。

生育を脅かす要因

開発、堰堤工事、特に嶺南はシカ食害が見られる。

参考文献 岩槻邦男編（1992）、中池敏之（1992）、渡辺定路（2003）
福井県植物研究会（2000）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○		○	○			○			○		○		○		

ミヤマノコギリシダ

Diplazium mettenianum (Miq.) C.Chr.
イワデングダ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

山地の湿った林床に生育する。嶺南に多いが嶺北には少ない。

分 布

全国分布は本州～九州、沖縄県。県内分布はおおい町、美浜町、若狭町、小浜市、坂井市、南越前町。

種の特徴

常緑性で、根茎を長くはわせ、葉を出す。葉柄は長さ20～40cm。葉身は単羽状複生で長楕円形で約40cmの長さ。下部の側羽片は有柄で羽状に浅裂し、羽片の先は円形。孢子嚢群は中肋から縁に伸びる。

生育を脅かす要因

湿った林床、溪流沿いに生育することから森林伐採が脅威となる。

参考文献 渡辺定路（2003）、岩槻邦男編（1992）、倉田悟・中池敏夫編（1983）、中池敏之（1982）、福井県植物研究会（2000）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○			○			○						

ナガバヤブソテツ

Cyrtomium devexiscapulae (Koidz.) Ching
オシダ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

知られている生育地は10箇所拡大してきているが、個体数は少ない。また、森林伐採と道路工事等の開発で生育地が脅かされている。近年調査が進むにつれ、新たに生育地が発見されたため、県域絶滅危惧Ⅱ類から要注目にする。

分 布

全国分布は本州（岩手県以西）～九州まで。県内分布は嶺北、嶺南地方に広く分布している。

種の特徴

常緑性のシダ類。オニヤブソテツに似る。羽片は細長く、基部が広くさび形となる。4倍体のシダで、包膜の中央が黒い。内陸に生育している。

生育を脅かす要因

道路工事、開発。

参考文献 岩槻邦男編（1992）、中池敏之（1992）、渡辺定路（2003）
福井県植物研究会（2000）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○		○	○	○	○		○							○